



創立110周年 記念式典・記念事業

令和3年11月5日(金)



110周年スローガン

英姿颯爽〜この輝きを未来へと〜

記念式典プログラム



1. 記念式典 9:30～10:10 (40分)

- | | | |
|---------------|--------------|-----------|
| 1 開式のことば | 5 大分県教育委員会挨拶 | 9 生徒代表挨拶 |
| 2 国歌斉唱 | 6 来賓祝辞 | 10 校歌斉唱 |
| 3 校長式辞 | 7 来賓紹介 | 11 閉式のことば |
| 4 記念事業実行委員長挨拶 | 8 祝電披露 | |

2. 記念講演会 10:30～12:00 (90分)

演題

「現代社会のための思考を深める対話」

講師

立教大学 文学部教育学科 教授 河野 哲也 氏

■ 講師プロフィール

1963年東京生まれ。

慶應義塾大学文学研究科後期博士課程終了、博士（哲学）。

日本哲学会、日本現象学会、日本科学哲学会など多くの学会の理事や委員を務める。

専門は、現代哲学と倫理学、近年は環境の問題を扱った哲学を展開している。また、教育の問題にも関心を持っており、対話によって思考とコミュニケーション力を養う教育を、幼稚園・保育園児から高校生を対象として、多くの学校や図書館などで実践している。鎌倉などで大人向けの哲学対話、哲学カフェを実施している。



主要著作

『いつかはみんな野生にもどる』（水声社, 2016）

『現象学的身体論と特別支援教育』（北大路書房, 2015）

『境界の現象学：始原の海から流体の存在論へ』（筑摩選書, 2014）

『「こども哲学」で対話力と思考力を育てる』（河出書房新社, 2014）

『意識は実在しない：心・知覚・自由』（講談社メチエ, 2011）ほか

3. 記念演奏会 12:20～13:00 (40分)

演目

管絃 五常楽急 (かんげん ごしょうらくきゅう)

舞楽 蘭陵王 (ぶがく らんりょうおう)

演奏

中津雅楽会

■ 中津雅楽会プロフィール

平成14年に発足した音楽団体。古（いにしえ）から伝わるこの美しく素晴らしい音楽を、寺院の法要・儀式等々で雅楽に取り組んでいた浄土真宗本願寺派僧侶数名が中心となり興じたのが、中津雅楽会の始まり。次第にメンバーも増え、僧侶だけでなく社会人も参加し日々練習を重ねている。最近は様々なイベント、企画とのコラボ、多様なシチュエーションでの活動も行う。



蘭陵王 (らんりょうおう)

蘭陵王とは、林邑の八楽の一つで、舞があります。一人舞です。中国の北斉（550年頃）の蘭陵王長恭は、顔が大変美しい将軍でありました。そのため、将軍に見惚れる兵士が多く、中々戦になりませんでした。

それで戦の時には、味方の士気を高めるために、いつも獺猛な仮面をつけ出陣し、勝利を収めたと伝えられています。その姿を舞で表現したものがこの曲です。

4. 里帰り授業 14:15 ~ 15:05 (50分)



磯野 宏実
(30回生)

●中津市医師会 事務局長

卒業後中津市役所入庁。元中津市消防長。2020年3月退職後、1年間被災地支援のため単身福島県浪江町に勤務、本年4月より現職

講演テーマ：東日本大震災を忘れない

東日本大震災の状況と復興の現状や復興支援、社会貢献について震災現場から語る



環 昌典
(35回生)

●中津市立豊陽中学校 校長

駒沢大卒、5年間の県内小中高での臨時講師を経て1992年大分県中学教諭、2019年4月今津中学校長、本年4月より現職

講演テーマ：いろいろ経験して「失敗」から学ぶ～10年後の未来のために～

- ・私の失敗談
- ・ものの見方や考え方によって見えるものが違ってくこと
- ・経験や失敗なしには「自走力」は培えない
- ・今これからの社会で求められている人材
- ・自分の強みと弱み。何を伸ばして、どう補っていくのか
- ・これからの社会や世の中、人生を考える



瀬藤 修之
(36回生)

●中津脳神経外科病院 企画部/診療放射線技師

中央医療技術専門学校卒

講演テーマ：「医療資格」選択

医療系職種内容・雇用状況など



江島 陽子
(41回生)

●別府清部学園短期大学准教授 北高同窓会副会長

九州女子大卒、管理栄養士資格取得後、病院などでの勤務経験を経て2019年4月より現職

講演テーマ：「やるか！ やらないか！ で人生は変わる」

～たくさんの経験で私は強くなる～
人生や生き方はすべて自身の選択次第。チャンスは幾度も訪れ、決めるのは自分自身。資格を得て働くこととは



矢野 悦子
(41回生)

●矢野悦子社会保険労務士事務所 所長

大分県立芸術短期大卒、1994年社会保険労務士試験合格、2005年矢野悦子社会保険労務士事務所開業

講演テーマ：社会に出て働くということ

人事労務の専門家として伝えたい社会に出て働くということ



秦 忠広
(43回生)

●植木業、元中津市地域おこし協力隊、西日本短期大学緑地環境学科非常勤講師

九大大学院を経て25才を過ぎてから造園の道に進む。ガーデニングジャパンカップ（造園関連の大会）一般投票1位

講演テーマ：庭師の仕事

「みどり」に関する仕事の概要とその楽しさを、この地域の魅力と併せて伝えます



高橋ともみ
(44回生)

●NOAS FMパーソナリティ

福岡女子短大卒、結婚後事務職を退職。主婦でNOAS FMパーソナリティを始め現在に至る

講演テーマ：なんでん やってみよう!!

やる前からムリと決めつけずチャレンジすることの大切さを自分の経験から伝えます



倉迫 淳也
(45回生)

●株SamiSamiラボ 代表取締役（ドローンを使った地域振興企画）

西日本工大(工)卒、市内土木設計コンサルタント会社勤務を経て2013年倉迫設計工房創業、2017年法人化し社長に就任

講演テーマ：ドローンを実装するスマートな社会の実現に向けて

少子高齢化、生産年齢人口減少という地域課題の下で、地域振興を図る手段としてドローンの活用と当社の取組



嶋澤 康
(47回生)

●はじめ整骨院 院長

日体柔整専門学校卒業後、横浜市の整骨院での研修を経て2003年中津で整骨院開業

講演テーマ：健康に生きるためのヒント「冷え性」

冷え性は女性だけのものにあらず。その症状と原因、対処方法について



井堀 栄治
(52回生)

●株エッジライフ 代表取締役（工務店）

九産大(工)卒、在学中父親の病气により実家が営む工務店廃業。神戸市リフォーム会社、中津市の工務店勤務を経て2007年株エッジライフ設立。

講演テーマ：未来を描く力

- ・私が歩んだ道のり
- ・失敗は成功に至る促進剤
- ・誰の為に何の為になぜあなたは頑張るのか？
- ・頑張る理由、生きる力をより強くする理念



成久 拓郎
(53回生)

●株imacore.Lab 代表取締役（メディアを利用した採用支援事業）

亜細亜大(経営)卒、2005年求人広告会社入社、その後業界大手エン・ジャパン(株)への転職を経て2017年2月大分にて起業、2019年1月法人化。中津市主催「起業家育成プログラム」講師

講演テーマ：大手企業のサラリーマンが起業に至るまで

- ・地元で起業に至った経緯
- ・独立してみても感じるもの
- ・仕事で成果を出すため必要な事
- ・仕事をやる上で大切にしている事
- ・仕事の楽しさ、やりがい



江口 晋
(58回生)

●中津市役所

創価大(工)卒業後、宇都宮大学院に進む。卒業後青年海外協力隊(任地：パプアニューギニア)へ参加の後、中津市役所に入庁

講演テーマ：青年海外協力隊に参加して

青年海外協力隊員としてパプアニューギニアでの経験から得たこと、感じたことを伝えます



高野 太輝
(66回生)

●林業家・和楽器奏者

立命館アジア太平洋大学在学中に休学し和楽器奏者として歌手のAIさんの全国ツアー活動に参加。卒業後は林業に従事

講演テーマ：「夢・行動・努力・感謝 and Think Big!」

これまで体験したことでも得た大切な事をテーマにそって語ります

手洗いやマスクの着用など感染対策にご協力をお願いいたします。

入口付近に消毒用アルコールの設置をしていますのでご利用ください。

5. 記念事業

- (1) 体育館緞帳贈呈式 (8/10)
- (2) 記念北高祭 (9/9・10)
- (3) 記念ムービー
- (4) 記念北高新聞
(新聞部・図書委員会合同制作)
- (5) 記念吹奏楽部定期演奏会 (9/19)
- (6) 記念書道部作品展 (2/24～27予定)



◆ 校訓 ◆

栄光の記録 (平成24年～令和3年現在までのおもな部活動の記録)

●書道部

- 第49回全国学生書道展 (H25) 文部科学大臣賞 3年 幸野 真子
- 第22回国際高校生選抜書展 (H26) 団体 全国準優勝
- 第23回国際高校生選抜書展 (H27) 団体 全国優勝、文部科学大臣賞 3年 小田 知佳
- 第55回全国学生書道展 (R 1) 文部科学大臣賞 3年 中村 早紀
- 第28回国際高校生選抜書展 (R 2) 文部科学大臣賞 3年 奥 麻尋
- 第56回全国学生書道展 (R 3) 文部科学大臣賞 3年 渡邊 恵果

●女子バスケットボール部

- 全国高等学校総合体育大会 (H29) バスケットボール競技 ベスト16
- 第73回全国高等学校バスケットボール選手権大会 (R 2) ベスト16

●柔道部

- 全国高等学校総合体育大会 (H25) 柔道競技 男子個人出場 乙女 慎吾
- 全国高等学校総合体育大会 (H26) 柔道競技 女子個人出場 石丸 淑子
- 全国高等学校総合体育大会 (H27) 柔道競技 女子個人出場 石丸 淑子

●剣道部

- 全国高等学校総合体育大会 (H23) 剣道競技 女子個人出場 村上 千佳

●空手道部

- 第36回全国高等学校空手道選抜大会 (H28) 男子個人形 神崎 惣太郎

●放送部

- 第58回NHK 杯全国放送コンテスト全国大会 (H23) アナウンス部門入選 東 哲治

●科学部

- 第56回日本学生科学賞 (H24) 出場 (物理班)

●全国総合文化祭出品・出場部活動

- 書道部 (H24～H29、R 2)、美術部 (H24、H25、H27、H28)、放送部 (H27)、弁論部 (R 2)

校歌

安藤一郎作詞
清瀬保三作曲

一 沖代平野の朝風に
靡はひらさぬやかに
希望の光 仰ぎては
英彦に向う 若き胸
あり理想に燃ゆる
中津北高校

二 周防の灘に注ぎ入る
山国川の豊けをよ
知識の海を探りゆく
若き心に湧く泉
あり日々に進まん
中津北高校

三 世界の空に輝やかむ
新に興る日本の
若き花こそ われらなれ
福沢精神 承けてきて
あり独立自尊の
中津北高校

柏木白光書

本校の沿革

- | | | | |
|-------|-----------------|--------------|--------------------|
| 明治44年 | 下毛郡立高等女学校 | 昭和29年 | 南北合同選抜 |
| 大正4年 | 大分県立中津高等女学校 | 昭和36年 | 単独選抜 |
| 昭和23年 | 大分県立中津第一高等学校 | 昭和46年 | 理数科・衛生看護科新設 (～S52) |
| 昭和26年 | 大分県立中津西高等学校 北校舎 | 平成5年 | 新校舎落成 |
| 昭和28年 | 大分県立中津北高等学校 | 令和3年11月5日(金) | 創立110周年記念式典 |